

Contents

1. 入退院支援センターを開設しました
2. 医療連携室アンケートの結果



1. 入退院支援センターの開設

このたび、令和7年4月1日付けで新たに入退院支援センターを開設しました。

センターではこれまでの医療連携室を統合した上で、入退院支援部門と地域連携部門とに分け、地域の医療機関をはじめとする関係機関の方々のご協力をいただきながら、新たに入院早期からの包括的支援マネジメントにより退院後の生活を見据えた患者支援を促進していきます。

(入退院支援部門)



(地域連携部門)



黒木センター長からのメッセージ



皆さま改めまして、病院長の黒木です。

この4月より新た開設した入退院支援センターのセンター長に就任いたしました。入退院支援センターは、地域からの入口である医療連携室に強力な入退院支援部門を組み合わせた組織です。病院長であるとともに、新部門の初代センター長に就任し、皆さんにこうして挨拶できることを誇りに思います。

患者さんの地域生活の支援、より良き精神医療のために当センターの役割を最大限果たしてまいります。これまで医療連携室が大変お世話になっていましたが、患者さんごとのニーズに合ったきめ細やかな退院支援計画の作成等により、早期退院を目指していきますので、今後はより一層皆さまのお力をいただきながら共に歩ませていただく所存です。そのために、ぜひ皆さまからの声をいただきたいと思います。そして、着実に当センターの要となる入退院支援センターを成長させてまいります。

1-1. 各部門の紹介

入退院支援部門

入退院支援部門の役割は、入院中の患者さんが、早期に退院できることを目指し、医療、障害福祉、介護その他のサービスを切れ目なく受けられるように、入院早期から包括的支援マネジメントに基づく入退院支援を実施することです。

入退院支援部門には、医師（精神保健指定医）、看護師（精神科認定看護師）、精神保健福祉士、作業療法士が在籍しています。具体的な取り組みとしては、入院後早期に退院支援計画を立案し、多職種でのカンファレンスを実施します。退院支援計画は患者さんやそのご家族、地域の支援者の希望や意見も参考にしながら作成しています。入退院支援部門が発足したことにより、これまで以上に退院後の生活を見据えた支援体制作りを充実させていきたいと考えています。

患者さんの退院を促進し、地域での生活を支えるためには、地域の医療機関をはじめとする関係機関の方々のお力をいただきながら、密な連携を図ることが必要不可欠です。埼玉県立精神医療センター入退院支援部門をどうぞよろしくお願いいたします。

地域連携部門

組織改編に伴い 2025 年 4 月から医療連携室が入退院支援センター地域連携部門となりました。引き続き、地域の医療機関の皆様と積極的に連携を図り、質の高い精神科専門医療を提供できるよう取り組んでまいります。

また、下記連絡先に加え、無料で利用できる入退院支援システム「わんコネ」でも、ご依頼いただくことが可能です。「わんコネ」では、土日を問わず 24 時間依頼をお受けしていますので、ぜひご活用ください。

○業務内容

・入院依頼の調整 ・外来受診の相談 ・診療情報の提供

○業務時間

平日 9:00 ～ 17:00

○連絡先

電話 048-723-6815（直通）

FAX 048-723-6828

※地域連携部門は、地域の医療機関向けの専用窓口になります。

医療機関以外からの依頼については、診療予約担当
電話 048-723-6803 にお願ひします。

2. 医療連携室アンケートの結果

●アンケートの趣旨

日々多様化する地域の医療機関の皆様のニーズに対応できるよう、当センターの課題を把握し、医療サービスを向上させ、さらには今後の地域における医療連携の在り方等を検討すべく、皆さまの「生の声」をお聞きし、今後、より一層開かれた県立病院となるための参考にすることを目的としました。

●アンケート方法

期間：令和 6 年 10 月～ 12 月

対象：近隣や連携実績のある医療機関や県内精神科・心療内科を標榜する医療機関 約 760 件

方法：郵送によるアンケート（回答数 281 件 [回答率：36.9%]）

●アンケートの結果（概要）

- ①当センターへの依頼実績については、病院・クリニック共に約 5 割において依頼実績がなく、その要因として、「依頼しにくいと感じられる」、「医療連携室の機能や役割等が十分に伝わっていない」といった声をいただきました。
- ②依頼実績のある診療科は、精神科、内科、心療内科の順で多く、この他呼吸器科や小児科、整形外科といった診療科もありました。
- ③入退院システムの利用については、クリニックではほとんど導入されていない一方で、病院では約 5 割が導入され、そのうち約 8 割が当センターでも利用している「わんコネ」でした。さらに、「わんコネ」でのやりとりを希望する声も半数以上ありました。

●アンケートの詳細結果

当センターホームページに掲載（<https://www.saitama-pho.jp/documents/2317/r6iryoudenkeikekka.pdf>）

地方独立行政法人埼玉県立病院機構 埼玉県立精神医療センター

〒362-0806 埼玉県北足立郡伊奈町小室818-2 TEL 048(723)1111（代表） FAX 048(723)1550

ホームページ <https://www.saitama-pho.jp/seishin-c/index.html>